

ワーブ20周年イベント企画書
喜多郎

タイトル：舌で妄想するVR

コンセプト：ミニマルベロフェチVR

企画概要

出演女性はベロを出すだけ。目の前にいる女性のベロや表情を見ながら、好きなように妄想を繰り広げて楽しんでいただく作品。撮影は新技術を駆使し、演出は極限まで排除した「舌で妄想するビデオ」の進化系。

想定女優

さまざまなタイプの女性30名。ワーブ通常作品に出演する人気女優さんを合間に撮らせていただくパターンと、数名一気に撮り下ろすパターンをミックス。撮り下ろしの際は、女性の個性を大事にしたいため、なるべく自メイク自衣装でお願いしたい。

構成

120min 1名あたり4分

なんとなくベロのオーディションしてるような雰囲気。はっきりした設定は必要ない。そのへんも視聴者に勝手に妄想してもらおう。面接官的なポジションで監督が質問したり指示したりする。VRで男の声が入るとうざいので編集で監督の音声はカット。

- ノックして扉をあけ一礼して入室する女性。ここで女性の全身が見える立ち姿を見せる。
- 椅子に座って自己紹介してもらおう（名前、年齢、職業など）。女性の簡単なパーソナルデータと音声を聞かせる。
- ぐっとカメラに近づき視聴者のパーソナルスペースには入り込んでもらう。10秒くらい優しくカメラを見つめる。ここで女性の顔をしっかり見せる。
- カメラを見つめながらベロ出し。距離感大事。思いきって口を開けベロを全開でだしてもらおう。途中、ベロ出しが甘くなってくるので「しっかりベロ出して」と促す必要あり。
- 「ありがとうございました」一礼し、部屋を出て行く女性。

以上を30人分おこなう。

（備考）

FANZAの動画配信売り上げの料率はふざけているので、ワーブ特設サイトでも販売する。VRのPR動画作成しYoutubeにアップしてサイトに誘導。